

- 良いと思われるところ ● 改善したらよいと思われるところ ◇ 校長からの回答

【学校行事等について】

- 運動会で赤組、白組が衣装などしっかり自分たちで考えることができている良かった。
- 運動会やろ漕ぎ大会、文化祭等、子どもたちが3年生中心に主体的に取り組んでいる姿がとても良かったと思います。部活で縦の関係もいいようです。また、学校外の行事（祭り等）に、校長先生はじめ教職員の方々が応援にかけつけてくださり、子どもたちも励みになっている事と思います。
- ろ漕ぎ大会などみんなで力を合わせることの大切さを教えている。
- 文化祭の活動、校外活動、外部からの教育など力を入れていたと思います。
- ふれあい学習会での生徒が積極的に発言している姿が見れて、良かったです。また、学校で自らあいさつしてきてくれる生徒もいて嬉しく思いました。
- 職場体験、修学旅行ととても貴重で楽しい思い出ができました。
- 参観日が多いのはいいと思います。
- 人権参観日での講演は良かったです。
- 命のコンサートのように、実際どのようなことをされるのかを知った上で依頼をされたということだったので、あんな風に人を引き込む力のある講話やコンサートの機会をつくっていただいて本当に有意義な時間でした。
- 文化祭でのカレーが、食べ盛りの子供たちにとっては1食分では少々足りなかったようで、係の方に話をしたら「結果的にカレーが余ったので、余ったカレー鍋を次は教室に持って行ってはどうか」という案が出たらしい。来年につないでいただけたらと思います。
- ◇ 初めての試みで、量等については計算してカレーを作ってみました。足りなくなったらとの不安から、少し少なめに盛り付けた可能性もあります。生徒には足りなかったかもしれません。来年度はご助言も参考にしながら対応を考えてみたいと思います。
- 文化祭の有志の発表が3組と少なく、今しかできない青春を全然楽しめていないように感じました。逆に先生たちの発表が目立っていて、もっと生徒たちの自由で楽しい発表が見たいと思いました。
- ◇ 有志の発表が例年に比べて少なく、もう一度、声をかけてみたり、保護者からの提案を生徒に投げかけたりしましたが、残念ながら3組になってしまいました。そこで、生徒たちが踊ってくれたら盛り上がるかなとの思いから、先生たちの発表も考えたのですが。来年度は、多くの有志の発表が見られるように、早い段階から生徒に投げかけていきたいと思います。
- 文化祭において生徒が発表する内容や発言、服装に厳しいのではないかと思います。常に羽目を外しているわけではないので、もう少し寛容に見ていただければと感じます。
- ◇ どこまで許すのか、何もかも自由というわけにはいかないことは、理解していただけていると思います。今年度、その部分の職員間での話し合いが十分にもてななかったことを反省しています。来年度は、事前に生徒や保護者の方々の意見を聞きながら検討していきたいです。

【生活面について】

- いつも朝早くから夜遅くまで子どもたちのためにありがとうございます。校内はもちろん、校外でもあいさつしてくれる弓削中生は嬉しく思います。あいさつ運動のおかげでしょうか。これからも続けてほしいなと思います。

- 職場体験の期間が1週間あり、1つの職種をじっくり体験し考えることができているようで良かったと思います。ただ、夏休み中でしたので日程を合わせるのに困りました。休暇中でないときにしていただき良かったです。それと、子どもの悩みに寄り添い話を聞いてくださる先生がいてくださり感謝しています。
- ◇ 職場体験学習の実施について、本年度から1週間実施することになりました。1週間となると職場によっては、こちらが希望する期間に受け入れてもらえない可能性を考慮し、実施期間がずれてもいように夏休み中の実施としました。今年度は、どの職場も学校が希望する期間で実施していただけたので、ありがたく思っています。来年度以降は、受け入れてくださる職場の方々と相談しながら、実施期間を決めていきたいと思います。
- 朝のあいさつ当番をはじめ、校長先生が率先してやられている。
- 子どもが辛い事があったとき、しっかりと話を聞いて対応してくれて本当に助かりました。ありがとうございました。
- 中学3年生はまだまだ子どもなので、学校生活のことや将来のこと等、もう少し子どもたちに寄り添って指導してほしいです。
- 生徒に対しての言葉遣いに気をつけてほしい。「自主性」と「主体性」について教えてほしい。保護者はもちろんのこと中学校は義務教育の場です。小学生とはまた違う教育指導かとは思いますが、あまりにも教育者としての責任感が低く感じられ、サラリーマンのようです。主体性につながる自主性の育成には根気と努力が必要。子どもの可能性を信じてあげて育ててください。
- できなかった時、ルールを守れなかった時、厳しく叱ることも大切だと思いますが、どうしてそうしてしまったのか、なぜそうなってしまったのか子どもたちの気持ちも聞いてあげてほしい。叱られる理由を子どもたち自身わかっていると思いますが、大きな声で机をたたくななどの行為は恐怖でしかなかったようです。先生＝怖い存在となってしまっています。
- 先生方へ相談に行くと先生間の意識共有や情報共有がきちんと行われているのか疑問に感じることもある。先生によって対応が違うことがあり、注意を受けた際も「なぜ注意しているのか」が伝わっていないと感ずることがある。先生間のコミュニケーション、先生と生徒の間でのコミュニケーションがうまくとれるよう改善されると良いと思う。
- ◇ 本校の先生方は、朝早くから夜遅くまで一生懸命、学力向上のための授業準備・友達関係等で悩む生徒への対応・部活動など生徒のために頑張ってくれています。家庭訪問・電話連絡等も細かく行っています。校長としては先生方の頑張りに感謝するとともに、体調を崩さないか心配をしています。その部分は理解していただきたいと思います。その上で、ご指摘のような、言葉遣いとか、叱り方とか、コミュニケーションについては、不十分な点があったのではないかと私自身を含め全員が謙虚に受け止め、反省をしました。子どもの成長は、学校だけでできるものではありません。今後は保護者のみなさんと協力しながら、生徒が将来に夢がもてるように、支援していきたいと考えています。

#### 【学習面等について】

- 地域に出かけたり、他校からの出前授業を取り入れたりしているところはとても好感が持てる。また、小学校の先生が来るシステムは、小中学校間の交流にもなり、生徒にとっても楽しめる時間となっているようです。
- 弓削商船と連携した授業はよいと思うので、1年生から取り入れたらどうか。
- 教材の購入だけでなく、アプリをうまく活用する等して工夫してもらいたい。自主勉強が宿題で出ているが、自分の好きな教科しかしないため、学力等の向上が均一に図られているとは思えない。

- ◇ みんなの学習クラブ（アイプリ）の活用が不十分であると反省しています。今後、研修を深め有効的な活用方法について検討し、学力向上につながるよう努力したいと思います。
- ◇ 自主学習については、方法とかノートの使い方の指導はしますが、教科は自主性に任せています。生徒たちは苦手教科の克服は大切だとわかっているけど、なかなか取り組めないようです。学校でも声かけをしますが、ご家庭でも声かけ、見取りをお願いできたらと思います。
- 平均点がかかなり低い試験がある。授業と試験内容が不適切であるか、授業が成立していないかと思えません。回答群の中に不適切な選択肢があったりもする。工夫をするのであれば、少しでも生徒の理解度が上がるよう努力してほしい。
- ◇ 試験によっては、作成者の考える平均点より低い場合があります。その場合、作成した本人がそれを反省材料にして、弱点を見だし、強化すべきところや授業の展開方法を改善していきます。簡単すぎる問題も生徒の力にはならないと考えています。試験の中には50点満点の試験もあるので、平均点が低いと感じられたのかもしれませんが。
- 授業がわかりにくいとの声がある。
- 授業が眠いと言っています。参観日で授業を見ても、真面目すぎて笑顔も全く見られません。眠気も吹き飛ばすような魅力あふれる授業にしてほしいです。
- ◇ 勉強は自分の能力を伸ばすために行うものだと思います。興味のあるもの、好きなものには集中できるものです。先生方はそれを手助けするのが役目で、そのために生徒が興味・関心をもってくれるように教材研究を夜遅くまで熱心に行っています。時には真面目すぎる授業をする場合もあります。でも、いつもそんな授業ばかりではないと思います。学校参観デーでいろいろな授業を見ていただけたら、本校の先生方と頑張りを感じていただけたらと思います。また、眠気は生活習慣の見直しの必要性がある場合も考えられます。ご家庭での過ごし方にも気を配っていただけたら幸いです。
- 欠席したとき、授業で配られたプリントなどがあれば、本人に渡してほしいです。ノートなどは生徒に見せてもらえますが、プリントが配られた事は本人にはわかりません。
- ◇ 欠席した場合、プリント類はまとめるようにしていますが、中学校は教科担任制であるため、連携がうまくいっていない場合があるようです。今後、教職員間で共通認識をもって取り組みたいと思います。

#### 【学校と保護者との連携について】

- ホームページの管理をしっかりしてほしい。
- ホームページの写真が少しぼけていたり見にくさがあります。見るのを楽しみにしている祖父母が残念そうにしているときがありました。
- ホームページにいろいろな学年の内容を載せてほしい。
- ◇ 今年度ほぼ毎日更新してきましたが、内容が十分でなかったと反省しています。どんな内容を載せるのか検討し、学校の様子が少しでも保護者の皆様にも感じてもらえるように頑張っていきたいと思います。ただし、ホームページは不特定多数の人が閲覧できるので、できるだけ個人が特定できないように写真を加工する場合があります。特に外部の方々や写っている場合は、かなり解像度をさげてぼかしたりすることもあることをご理解ください。
- 子どもが減っているので、その分PTA活動も減らして、役員も減らしてほしいです。共働き家庭も多いので、負担になっていると思います。いらぬ仕事も結構あるのでは。先生もそれにつきあわなければならぬので、お互いにとって楽になるのではないのでしょうか。
- ◇ PTA活動については、本当にお忙しい中、多くの方々に参加していただいたり、手伝っていただいた

りして、感謝しております。ありがとうございます。今後も子どものためにご協力をよろしく申し上げます。ご指摘のように生徒数も減少していますので、来年度は役員の数を減らす方向で動いています。PTA活動についても今後本部役員会等で検討し改善をしていけたらと思っています。例えば、PTAが中心になって行っていたものを、コミュニティ・スクールの機能を活用できないか検討するのもいい方法だと思います。

#### 【部活動・運動等について】

- 部活動で熱心に指導してくれるところが良いと思います。
- 部活動における生徒への関わり方、指導の仕方、ものの言い方等、生徒の人格形成を損ないかけているのでもう少し考えていただきたい。
- ◇ もっと頑張れるはず、もっと頑張してほしいとの願いから、厳しい声かけをする場合もあると思います。それを「自分自身を否定された」ととる生徒もいるかもしれません。基本は「褒めて伸ばす」ことが大切かと思いますが、それだけでは、次の段階に進むことは難しいと思います。時には、厳しい声かけをし、それに対して「なにくそ」という気持ちで取り組んでこそ大きく成長できると思います。そんな気持ちを込めて指導していることをご理解ください。先生方は、生徒のことが大好きです。ぜひ、普段どのような練習をしているかを、見に来ていただいて、保護者の皆さんからも子供に声をかけていただくとありがたいです。

#### 【その他】

- 不登校の子が集まって過ごせる場所があったらいいなと思います。一人では不安がいっぱいでも他に同じ様な人がいれば話をしたり少し気持ちが楽になったりするのではと思います。
- ◇ 授業で使用してない教室があれば、活用するようにしていますが、常に使える場所がないのが現状です。今後は、校外にそういった場所ができないか教育委員会とも相談していますが、越えなければならないハードルが多くあり難しい状況です。コミュニティ・スクールの機能を活用できないか検討中です。
- 鞆が重たすぎて成長期の身体に負担がかかるのではないかと思います。自転車に乗せても重くバランスも取りにくそうで危ないので、副教材等少しでも学校へ置かせていただけたらと思います。
- ◇ 以前に比べて教科書が大きくなったり、分厚くなったり、資料集等が増えたりして鞆が重くなっています。重いものを頑張って運ぶという行為は、体力向上や、我慢強さを培うことにもつながると思います。無理して身体を痛めてはいけませんが、頑張らせてみるのもどうでしょうか。ただ、自転車でしっかり荷物をくくりつけていても、バランスを崩すようであれば、安全面は考慮しなければならないと思います。今後、検討させてください。置いて帰る場合は、管理の場所・仕方等の検討も必要になると思います。
- 支援員さんについて、一般的に働く場合、研修会・コンプライアンス教育などがあるように、学校でも長期休暇などで教育学習をするなど定期的に研修期間のようなものがあるのでしょうか。近所の方だったり、身内の方であったりする可能性もあると思いますが、子どもたちとの距離感など学校の中でのことはわからないので少し気になります。
- ◇ 支援員さんには、授業中に集中できていない生徒や体調を崩して保健室へ行く生徒などに対応してもらっています。4月初めに教育委員会主催の研修を必ず受講していただいています。私たち教員と同じように、守秘義務があり、私からもそのことについては、必ず守っていただくようお願いしています。また、身内がいよいよとまいと同じように生徒に接するようにもお願いしています。何か気になることがあれば、学校へご連絡ください。